

私たちの暮らしと戦争をかんがえる

—映画『いまはむかし—父・ジャワ・幻のフィルム』上映 & 監督アフタートーク—

ロシアによるウクライナ侵攻から 1 年。日本から遠く離れた国のことだと、どこかで傍観していないで
しょうか。でも「戦争」は私たちの「暮らし」と地続きです。約 80 年前、戦争当事国となり殺し殺される
経験をした日本。今こそ「戦争」そして「人間」について考えてみたい…そんな思いで企画しました。

『いまはむかしー父・ジャワ・幻のフィルム』は、日本占領下のインドネシアで多数の国策映画を制作していた伊勢長之助氏の思いを、息子である伊勢真一監督が着想から 30 年の時間をかけて丁寧に紐解き、映像化したドキュメンタリー映画です。

本シンポジウムでは、伊勢真一監督入魂の作を上映します。そして上映後のアフタートークのコーナーでは、伊勢真一監督と本学社会マネジメント学科の教員であり現役の映画監督でもある井坂聡が登壇し、映画に込められたさまざまな思いを語り合います。すべての世代の方々、とくに若い世代のみなさんに、ぜひ観ていただきたいと願っています。

◇日時： 2023年3月4日（土）16：00～18：30

(入場無料/会場受付 15:45 より)

◇会場： 相模女子大学ガーデンホール（夢をかなえるセンター4階）

(相模原市南区文京 2-1-1)

◇申込方法：事前申込制 QRコードからお申込みください

お問合せ kano_haruko@isc.sagami-wu.ac.jp (狩野)



伊勢 真一 監督 プロフィール

1949年東京都生まれ。ドキュメンタリー映像作家。

『いまはむかしー父・ジャワ・幻のフィルム』は、
2021 年アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭 3
部門ノミネート作品、キネマ旬報文化映画ベストテン
第 3 位。

【主催】相模女子大学人間社会学部

【後援】相模原市社会福祉協議会

